

令和4年度

第 57回

茨城県アンサンブルコンテスト

中央地区大会

運 営 要 項

令和4年11月18日(金) 高等学校の部
19日(土) 中学校の部(1日目)
20日(日) 中学校の部(2日目)

小美玉市生涯学習センター コスモス

小美玉市高崎 291-3 Tel0299-26-9111

大会役員

中央地区大会会長	仁平 良治
中央地区大会実行委員長	鎌田 智之
// 副委員長	遠藤 龍郎、岡田 宏之、横須賀 義章
// 事務局長	塩澤 恭平
// 委 員	市毛 彩子、岩浪 麻美、内田 喜嗣、大竹 美路、荻沼 啓一、小田嶋 孝 栗股 靖典、桑名 洸典、小谷 忠、塩谷 直人、首藤 美香、瀬戸山 遼介 長沼 純平、蒔田 宜幸、藤枝 馨子、船山 貴司、宮内 慶樹、山口 正男 山岸 正樹
// 事務局主事	萩庭 宏子

審 査 員（五十音順）

		11月18日	11月19日	11月20日
大澤 健一	チューバ	○	○	○
恩智 聡子	クラリネット	○	○	○
寺田 由美	パーカッション		○	○
名雪 裕伸	フルート	○	○	○
三澤 慶	トランペット	○	○	○
堀尾 伸二	パーカッション	○		

出場グループ数

	グループ数	県大会推薦数
高等学校	32	10
中学校	106	15

出場にあたっての諸注意・諸連絡

- I 出場者受付…決められた時間以前の受付は不可。受付時間に出場者及び打楽器運搬手伝い、引率者全員で受付及び検温を行う。(37.5℃以上の方は入場不可。) また、団体責任者は下記の手続きをする。
 - (1) 団体責任者は団体名を告げ、当日の朝、すべての出演者及び関係者の健康チェックを行った参加同意書(別紙様式I)を出演者受付に提出する。
(中央地区HPのコンクール→アンサンブルコンテスト関係ファイルよりダウンロード)。
 - (2) 参加負担金等を現金で納入する。
 - (3) 団体の事情により、出場辞退や音源審査となった場合も、(2)の負担金を納入する。
 - (4) ステージ配置図=2部を提出する。(中央地区HPよりダウンロード可)

※ステージ配置図には楽器名も書き入れること。
 - (5) 出演章、楽器運搬手伝い(顧問を含む)のリボンを受領する。
 - (6) プログラム(出場者数+2部)を受領する。
 - (7) 無料入場券を2枚受領する。
 - (8) 参加負担金等の領収書及び団体名が印字された賞状を受領する。
 - (9) 事前に連盟のチャイムの借用申請を行なった団体は、当日使用料(1,000円)を支払う。
 - (10) 今年度は施設の外(決まったエリア)での音出しを可とする。ただし、受付時間から誘導時間の間のみ。

早く会場にきて音出しをするのは不可とする。

2 楽器置場

※指定された場所・時間内のみ、利用できます。演奏終了後は速やかに搬出すること。

- (1) 管弦楽器置場は、展示ホール及びホワイエ 2 階。各団体とも楽器ケースの整頓と管理をすること。楽器ケースには、団体名が分かる表示をすること。打楽器置場はない。(小型のものは管楽器と同じ場所に置くことは可)
- (2) 演奏終了後は速やかに搬出し、後の団体の使用にさしつかえないようにすること。

3 誘導…移動に際しては、マスクを着用し密集・密接に気を付けながら移動する。

- (1) 各団体責任者は、誘導開始前に出演章及び打楽器運搬手伝いのリボン(左上腕部に付ける)を確認する。
- (2) 誘導開始時刻には、演奏できる状態で、楽器置場に待機しておく。時間になったら係員が誘導する。
(ただし、打楽器誘導経路を使用する出場者及び打楽器運搬手伝いは誘導開始時刻に打楽器待機場所に集合すること。)
- (3) 誘導経路図に従って、団体ごと移動すること。

4 チューニング及びリハーサル

- (1) 進行表に従って、指定された場所で行う。
- (2) 打楽器のチューニングはホワイエで、弱音で行うこと。
- (3) 管楽器奏者は各自、専用のタオル（または吸水マット等）を持参し、すべての場所で結露水を床に捨てないようにすること。
- (4) 移動・練習時、楽器等で会場内の床や備品を傷つけないよう注意すること。

5 演奏

- (1) ステージ上の準備は、係員の指示に従って速やかに行うこと。
- (2) 今年度は演奏時、立奏または座奏とする。
- (3) 管楽器奏者は各自、専用のタオル（または吸水マット等）を持参しステージ上で結露水を床に捨てないようにすること。
- (4) 出場者は移動時、必ずマスクを着用すること。
- (5) 演奏者は係員の指示で速やかにステージに進み、アナウンスの後、全員で「礼」をしてただちに演奏を開始する。終了後も全員で「礼」をして速やかに退場すること。
- (6) 打楽器は、必ず一度に搬出入できるよう楽器運搬人を準備し、事前指導をしておくこと。

※人数は出場者を除き20名までとする。ただし一度に搬出入するために20名を超える場合は必ず前日までに事務局に連絡をすること。

- (7) 楽器運搬手伝いは常時、マスクを着用すること。

- (8) 今年度は、昨年度と異なり、会場の本番座奏用の椅子、譜面台を使用することができる。

6 録音・撮影・録画

- (1) 本番演奏の一切の録音・撮影を禁止する。(今年度は無料参考CD1枚を廃止する)

※参考CDを希望する場合は、事前にユアーズレコードに問い合わせを行うこと。(Tel.03-3399-5121)

7 鑑賞

- (1) 出演者が他団体を鑑賞するのを可とする。出演者は出演章で鑑賞可。
ただし感染症予防のため、早めに帰校することを推奨する。
- (2) 今年度は、一般の鑑賞を可とする。鑑賞には入場券(800円)が必要である(学生券等はない)。
出演者でない団員が他団体を鑑賞する場合、入場券が必要である。
(楽器運搬のみで鑑賞しない団員は、入場券は必要ない)
- (3) 楽器運搬人は、リボンだけでは鑑賞はできない。鑑賞する場合は、入場券が必要である。
- (4) プログラムは1部400円で当日販売される。

8 駐車

- (1) 駐車については係員の指示に従い駐車すること。
- (2) バス・楽器運搬車と一般車では駐車場所が違うので注意すること。
- (3) 打楽器の積み下ろしは所定の場所で行い、他団体の移動の妨げにならないよう配慮すること。
※駐車場には屋根がありません。各団体で雨対策をお願いします。

9 審査

- (1) 審査員は5名とする。
- (2) 審査結果はすべてのグループについて公表する。
- (3) 審査員全員の得点合計で順序をつけ、「優秀賞」「優良賞」「奨励賞」「努力賞」のいずれかを贈る。
- (4) 審査は技術点・表現点、審査員全員の単純合計で行う。(上下カットは行わない。)
- (5) 同点により賞の決定や代表決定が困難な場合には、以下の方法により賞及び代表グループを決定する。
 - ① 対象グループにおける審査員ごとの合計点を席次点に換算し、順位合計が少ないグループを上位とする。
 - ② ①での順位合計が同じであった場合は、同点を付けた審査員にのみ該当グループに順位をつけてもらい、改めて席次点合計を算出し判定する。
 - ③ ②でも判定がつかない場合には、審査員全員の協議(投票)で判定する。

10 結果発表・推薦

- (1) 各部門、終了後に審査集計を行い、賞及び県大会への推薦団体は中央地区HPに掲載するとともに、各団体には後日郵送にて発表する。表彰式は行わない。
- (2) 中学校の部の県大会推薦団体については、第2日目中学校の部終了後に茨城県吹奏楽連盟中央地区ホームページ上に集計終了後に掲載し、発表とする。
- (3) 代表グループの県大会演奏順抽選は、地区担当理事が行う。
- (4) 代表グループへの説明会は行わない。県大会要項について不明な点があれば、事務局に問い合わせをすること。

11 その他

- (1) 事前打ち合わせは行わない。
- (2) 各団体受付時刻まで、ロビーには入場できない。
- (3) コロナ禍対応のため、演奏終了後のすみやかな退館を推奨する。
- (4) ステージのピアノ椅子の数は背付き1脚、背なし2脚。それ以上は持参すること。

※近年、楽曲を演奏するにあたって、編曲許諾手続きの必要性が高くなってきています。また出版社によっても違いがありますので申込み前によく確認してください。(事前注意)

大会出場に係わる傷害補償等についてのお願い

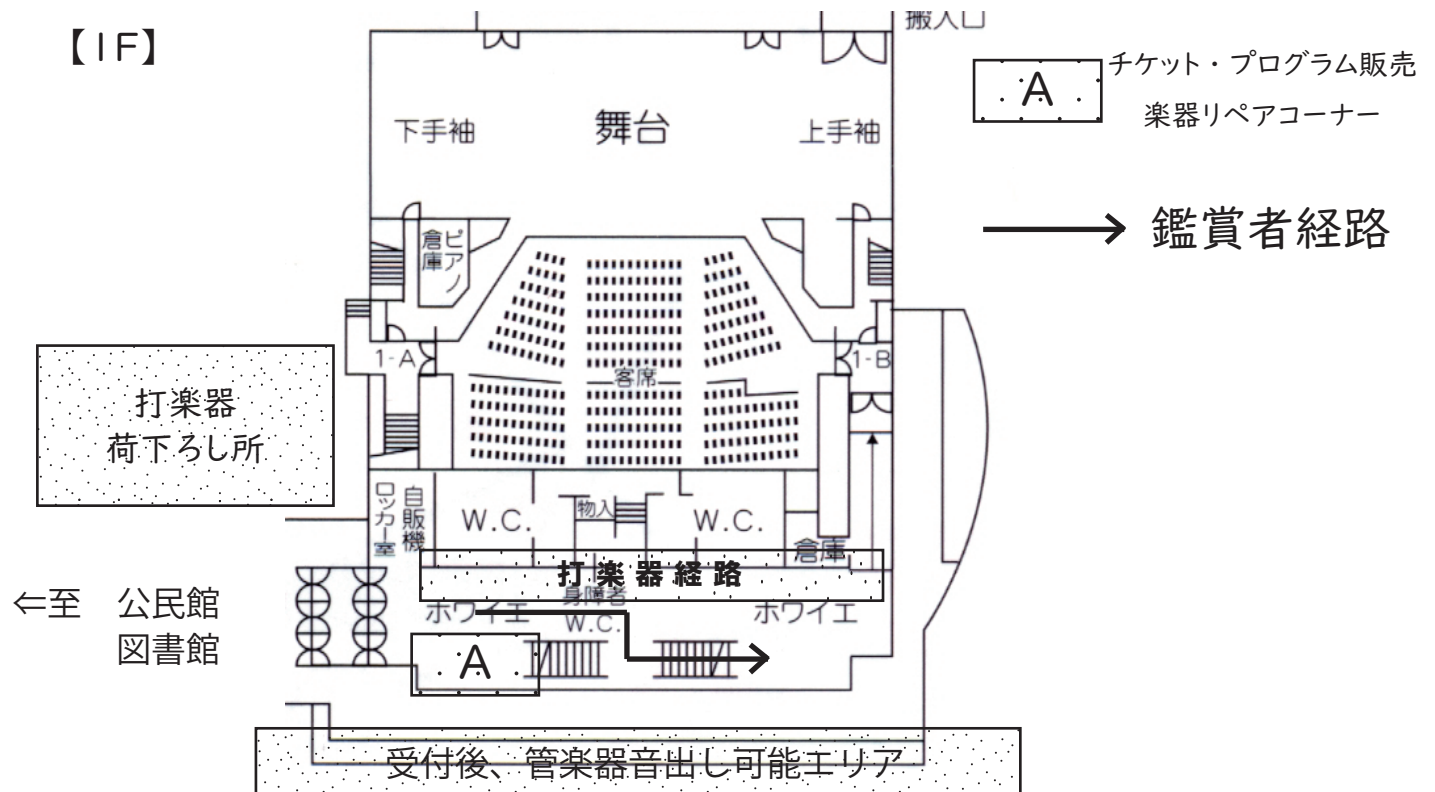
各団体は、当日に於ける不測の事態に備えて、予め団体毎に傷害（補償）保険への加入等を考慮願います。

災害発生時に於ける中央地区行事の運営について

災害発生時、または予め重大な災害が予想される場合の大会参加の可否については当該団体の学校長の最終的な判断によるものとします。参加団体の責任者は、校長の指示を俟って当該行事の出場の可否を決定し 主催者に報告するものとします。

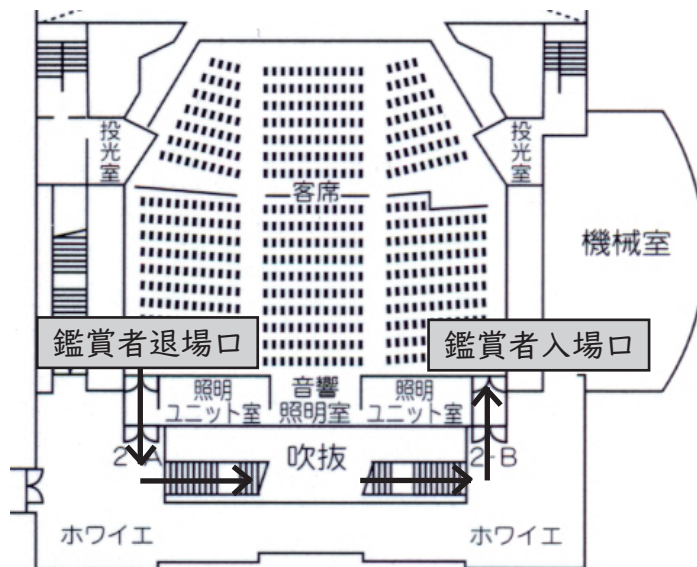
会場図 及び 経路案内

(1) 打楽器経路・鑑賞者入場経路



駐車場

【2F】

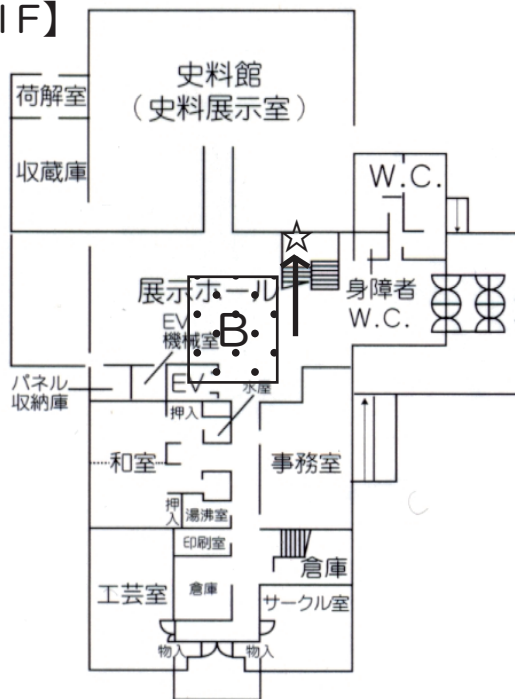


楽器置場

- ①～④ 1F 展示ホール
- ⑤～⑥ 2F ホワイエ

(2) 出場者受付・誘導経路

【1F】



B

出場者受付

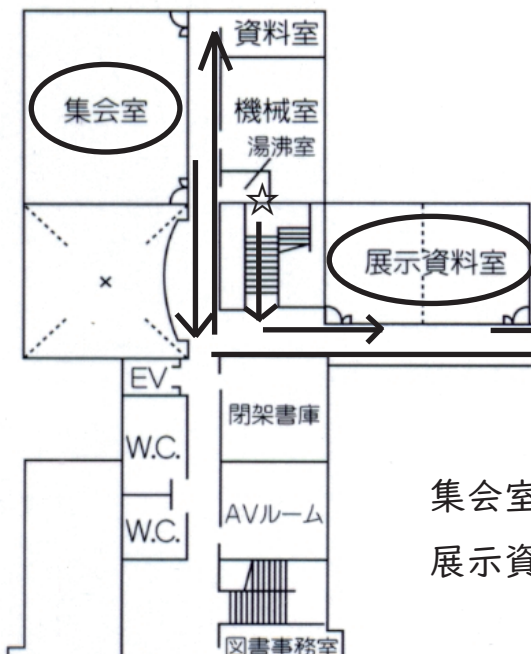
→ 出場者経路
(管楽器)

※誘導開始時刻に各楽器置場でお待ちください。

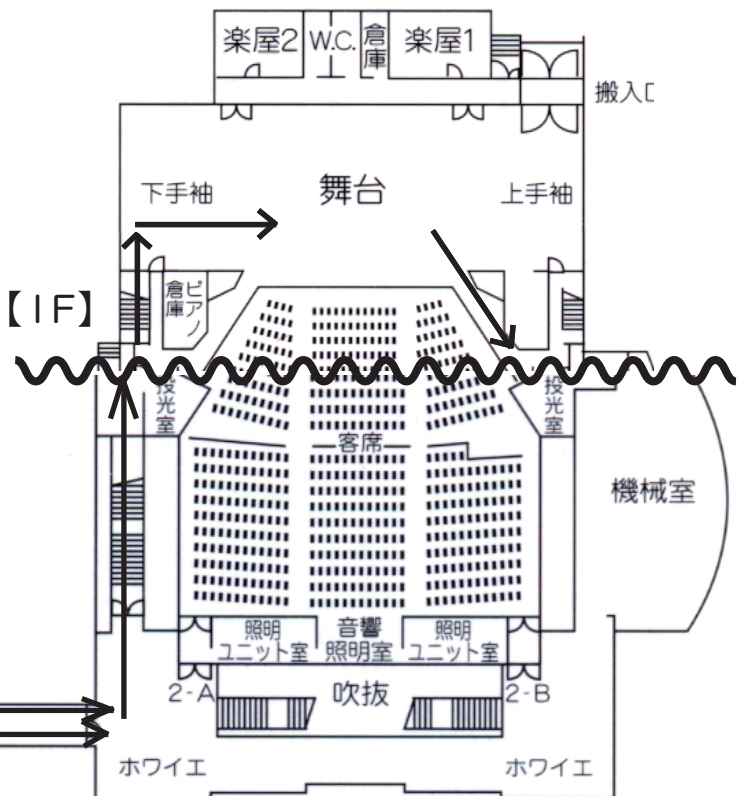
(3-A) 管楽器誘導経路

【2F】

→ 出場者経路
(管楽器)



【1F】

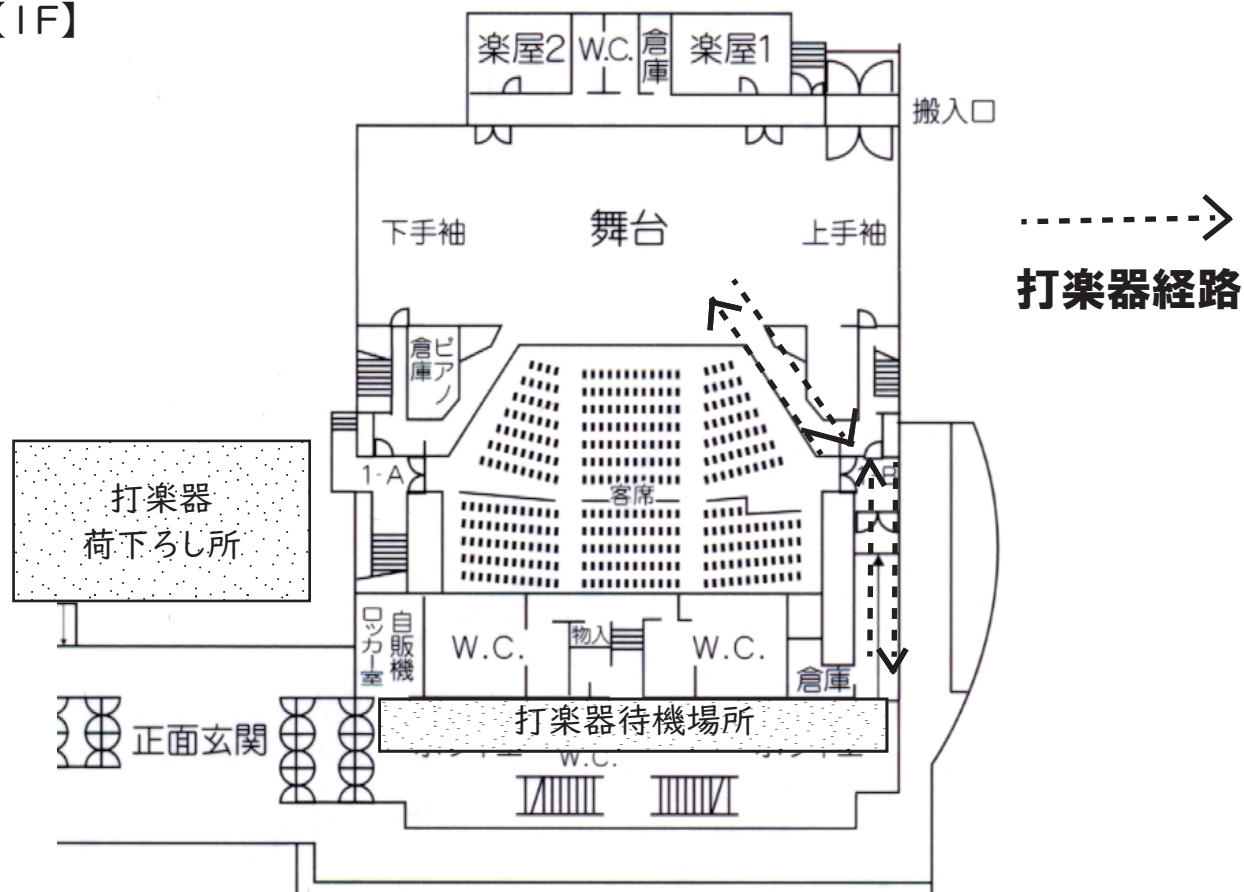


集会室=チューニング・リハーサル室A

展示資料室=チューニング・リハーサル室B

(3-B) 打楽器誘導経路

【1F】



(4) 退場経路・写真撮影（管打共通）

【1F】

